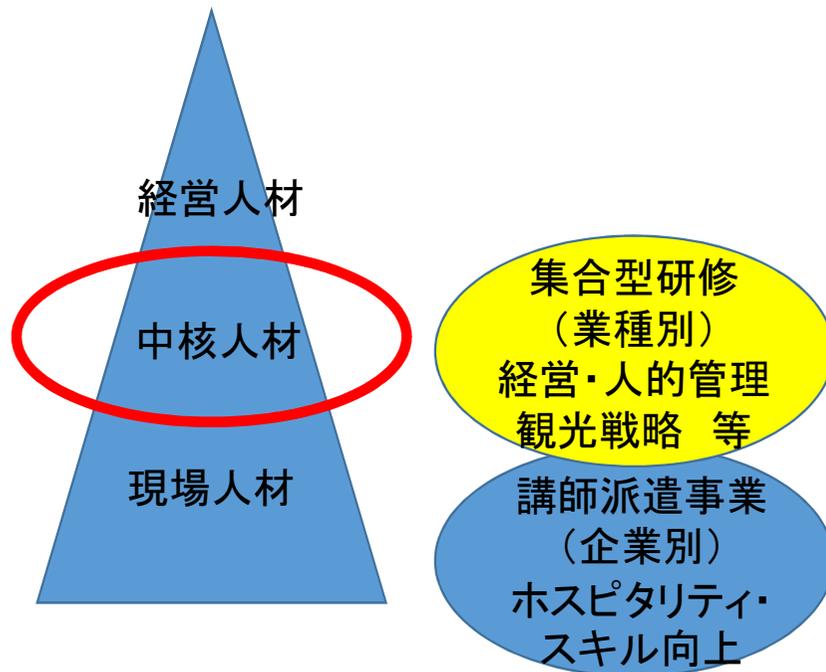


1. 企業・団体向け研修(業種別集合型研修(高度))

①研修の対象: 中核人材(目安: 業界経験年数5年~10年)



業種別集合型研修4業種×6回(計24回)予定

県内観光関連企業の中から業種を絞り
高度な研修プログラムを提供し観光人材育成を図る。

1. 企業・団体向け研修(業種別集合型研修(高度))

②本研修で目指す人材育成とは？((参考)「沖縄観光推進ロードマップ」より関連個所一部抜粋)

現場人材の育成

ア 観光現場に従事する人材の育成・確保に向けた取組

- ①外国人観光客への対応能力向上
(語学力、異文化理解、外国人観光客のニーズに合った商品開発・販売)
- ③観光従事者の量的確保に向けた取組
(定着率向上のため企業内人材育成、託児所の設置等就業環境の改善、従業員の表彰制度 等)

中核人材の育成

イ 管理者層等中核人材の育成・確保に向けた取組

- ①中核人材向け研修事業の実施
県内観光関連企業の対応能力向上を図るため、人材育成を行う事業者の課題に応じ、**ファイナンス、マーケティング、組織管理等の研修を実施**
- ②観光を専門とする教育機関との連携(と誘致の検討)
観光先進国・先進地の教育機関との連携による人材育成 (ホテルスクール等)
- ③県内高等教育機関との連携
琉球大学、名桜大学等(観光産業科学部)との連携の検討

これら現場の必要性も視野に、魅力ある経営・雇用の場を実践できるコア人材の育成！

経営人材の育成

ウ 経営者層に対する支援

- 県内企業の経営支援・人材育成(県外・国外への派遣研修等)、創業・起業支援、
県外人材との交流・ビジネス環境のグローバル化
行政分野において政策立案能力を有する人材育成(万国津梁産業人材育成事業)

1. 企業・団体向け研修(業種別集合型研修(高度))

③求められる中核人材の育成(関連キーワード)

- ・経営管理・会計・財務
- ・人的管理・企業内人材育成
- ・組織管理
- ・外国人(インバウンド)対応
- ・国際競争力(誘致・受入)
- ・プロデュース
- ・マネジメント
- ・マーケティング

地方自治体・観光協会の人材育成も重要
(行政の総合的な観光戦略が重要)

1. 企業・団体向け研修(業種別集合型研修(高度))

④業種別集合型研修(高度)の概要(案)

目的	国際観光地として沖縄の受入体制を強化するため、国内外の観光客が満足する高いサービスを提供できる人材を育成する。さらに観光業界の課題に応じ、企業、地域の経営管理力及び魅力ある雇用の場を実践できる人的管理力の強化を図り本県の持続的な観光振興を目指す。
対象(案)	中核人材(目安:業界経験年数5年～10年) ①宿泊業 ②地域観光協会等 ③MICE ④全業種対象
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・経営管理力及び魅力ある雇用の場を実践できる人的管理力の強化 ・あえて社内ではなく他社、他業種とともに学ぶ意義のある内容 ・その他業界からのニーズに応じた内容
時期	・各業種ごと6日間(4業種×6日間)(予定) 平成27年11月～2月
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット地域を選定 もしくは 幅広い参加を考慮した場所 ・離島への対応(検討事項)
研修プログラム作成方法	・観光関連企業、高等教育機関(県内外)、研修会社等と連携し作成